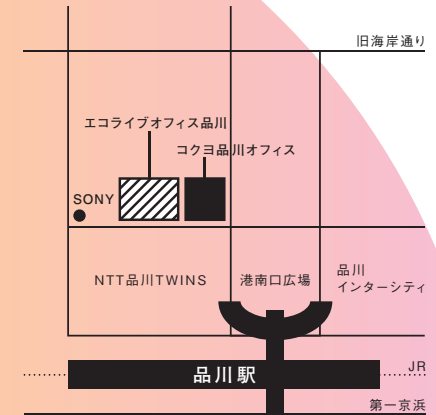


ケアとクリエイティブをかんがえる

# ケア クリエイ



2014年8月3日(日)10時～17時

場所:コクヨエコライブオフィス品川  
東京都港区港南1-8-35  
(コクヨ品川オフィス5階/JR品川駅より徒歩7分)

参加費:6,000円(ランチ代込み)

お申込み方法 件名に「ケアクリ会議参加」とご記入の上、  
申込者のお名前と所属を下記アドレスへご連絡ください。  
✉ info@gnc.or.jp

締め切り 7/25(金)

主催 一般社団法人 グッドネイバースカンパニー  
企画 清水愛子, 岩田祐佳梨, 高嶋結  
協力 コクヨファーマニチャー株式会社

# 会議

## ケアクリ会議?

超高齢化社会を迎え、生活習慣病など慢性的な疾患が増える中で、医療や福祉は治す「キュア(cure)志向」から支える「ケア(care)志向」へと変化しています。それにともない、これまでの医療・福祉分野のサービスや制度だけでは解決できない問題が増えています。今後、ケアの現場では、関わるひとりひとりが課題を創造的に解決することが求められていくのではないのでしょうか?

本企画ではデザイナーとのコラボレーションや、既存の枠組みにとらわれない組織の運営など、医療・介護・福祉の現場で創造的な実践をしているゲストスピーカーを迎え、これからの「クリエイティブなケアの現場づくり」について議論を交わします。また、参加者の経験談や課題意識を共有し、問題解決の方法を探っていくワークショップも合わせて開催します。

医療福祉分野、行政やまちづくりの分野、デザイン分野、大学や民間企業など、異なる分野からの参加をお待ちしています。

## ゲストスピーカー



秋山正子

1950年秋田県生まれ。聖路加看護大学卒業。産婦人科病棟での臨床経験を経て、看護教育に従事した後、訪問看護に取り組む。ケアーズ白十字訪問看護ステーション統括所長。暮らしの保健室 室長。



飯田大輔

1978年千葉県生まれ。千葉大学大学院人文社会科学研究所博士前期課程修了。株式会社 恋する豚研究所 代表取締役。介護福祉士・社会福祉士。



岩田祐佳梨

1987年香川県生まれ。筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程建築デザイン在籍。公益財団法人 筑波メディカルセンター アート・デザインコーディネーター 非常勤職員。

## プログラム

9:30	開場	
10:00	はじめに	
	ゲスト講演	
10:15	地域と医療	超高齢化した団地の中にある「暮らしの保健室」 / 秋山正子氏
11:00	福祉施設	養豚レストランと福祉施設「福祉楽団と恋する豚研究所」 / 飯田大輔氏
12:00		ランチ交流会 --- 恋する豚研究所のお肉を使ったおいしいお料理
13:00	病院	筑波大学附属病院と筑波メディカルセンター病院でのアート活動 / 岩田祐佳梨
	ワークショップ	
14:00		「みんなの課題をつかまえるワークショップ」 各ゲストのテーマに別れて、ケアの現場の課題を整理します。またスケッチなどの手法を使って、解決に向けたアイデアのイメージを具体化していくワークショップです。
17:00	終了	

## ファシリテーター

一般社団法人 グッドネイバーズカンパニー  
(清水愛子 + 出野紀子 + 西上ありさ)

高齢化に伴う地域課題や生活者の健康課題を創造的に解決することを目的に設立された生活者発想のデザイン集団。これまで、清水はデザインリサーチを、出野・西上はコミュニティデザインやまちづくりを専門に、自治体、企業、大学の課題解決プロジェクトに多数参画。「次世代高齢社会にむけた発想と試作の場づくり」として多業種コンソーシアムプログラム等を運営。

岩田祐佳梨 + 高嶋結

共に筑波大学大学院人間総合科学研究科デザイン専攻修了。病院内の患者と医療者の関係性をデザインするグループ「アスパラガス」として活動。近年は、医療と他分野の協働でケアのあり方を考える場づくりとして、医療者とクリエイターが対話するきっかけをつくる「はじまるカフェ/2012」や医療系と芸術系の学生の議論の場「医療とアート つながる会議/2012」、アートミーツケア学会トークセッションにおける「病院を「まち」として考えるアート・デザインのあり方/2013」を企画。